

町の小中学生が柔道全国、東北大会出場へ

鶴田町柔道少年団、五所川原柔道少年団、鶴田中学校柔道部に所属する町の小中学生が柔道の全国、東北大会への出場を決め、5月25日（木）、相川町長に大会での健闘を誓いました。

4月に開催された「第32回青森県少年学年別柔道・形競技選手権大会」では、団体戦で鶴田町柔道少年団が優勝、五所川原柔道少年団が準優勝し、7月22日（土）に山形県で開催される「東北少年柔道大会兼東北少年柔道形競技会」への出場を決めました。

5月に開催された「第30回マルちゃん杯東北少年柔道大会」では、鶴田町柔道少年団が団体優勝、鶴田中学校柔道部が中学生男子の部で3位に入賞し、9月24日（日）に東京武道館で開催される「マルちゃん杯全日本柔道大会」への出場を決めました。鶴田町柔道少年団の笹森星来さんは「一本を取って自分の後ろの選手につなげていきたいです」と抱負を語っていました。

また、鶴田町柔道少年団の佐藤信吾君と五所川原柔道少年団の坂本光駿君は、10月8日（日）に東京で開催される「日整全国少年柔道大会」に青森県選抜メンバーとして出場します。



△全国大会、東北大会に出場する選手と監督、関係者の皆さん



INTERVIEW

鶴田町柔道少年団
佐藤 信吾 選手

全国大会では、体が大きい選手と試合をするかもしれませんが、相手に攻めさせずに力負けをしないよう、自分の柔道をして1本勝ちしたいと思います。そのために日頃の練習では、中学生や体の大きい選手と練習するように意識して本番で勝てるように頑張りたいです。

○第32回青森県少年学年別柔道・形競技選手権大会

▷団体戦 優勝（鶴田町柔道少年団）

佐藤信吾（胡桃館小6年）、増田結月（富士見小6年）、渋谷周（鶴田小5年）、八木橋煌（鶴田小5年）、笹森星来（鶴田小4年）

▷団体戦 準優勝（五所川原柔道少年団）

高橋亜胡（水元中央小6年）、坂本光駿（鶴田小5年）

▷個人戦男子6年の部 第2位：佐藤信吾

▷個人戦男子5年の部 第2位：坂本光駿

▷個人戦女子6年の部 第1位：高橋亜胡

○第30回マルちゃん杯東北少年柔道大会

▷団体戦小学生の部 優勝（鶴田町柔道少年団）

佐藤信吾、蝦名廉（鶴田小6年）、増田結巴（富士見小6年）、増田結月、佐々木修斗（鶴田小6年）、大船愛莉（鶴田小6年）、渋谷周（鶴田小5年）

▷団体戦中学生男子の部 第3位（鶴田中学校柔道部）

佐藤蓮（3年）、増田彪牙（2年）、大川響生（2年）、坂本憲信（3年）、笹森翔夢（3年）、蝦名快晟（3年）、駒井文人（3年）

交通死亡事故ゼロ3年を達成

町では、4月14日（金）をもって、交通死亡事故ゼロ期間3年（1095日）を達成し、同月19日（水）、県庁で相川町長が表彰を受けました。

表彰式では、鈴木日登美環境生活部長が相川町長に表彰状を贈呈しました。

町では1月8日（日）、交通死亡事故ゼロ期間1000日を達成したとして、町交通安全対策協議会（会長：相川町長）と、町交通安全母の会連合会（奈良順子会長）が県警本部で表彰を受けています。5月31日時点での町の交通死亡事故ゼロ期間は1144日です。



△鈴木環境生活部長（右）と相川町長（中央）